

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1762.10	アア <灰か多、一時はアアエい>	ハイ
1763.60	アア <ア-アの中 ^ア 同対たはアアエい>	ハイ
1786.13	アア } 最近混同に ハイ	
1793.14	アア (ag?)	ハイ
1854.24	アア <ア> hai <少>	
1859.84	アア <石炭のト>	
1862.44	アア <ア>	ハイ
1862.52	<u>ハイ</u>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3)
	270		
項目名			
灰(薪の形) 158			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1863.48	ア7 〈少〉	ハイ
1942.03	a ^r ku 〈子と母の時〉 ha ^r e 〈今〉	
2700.48	ア7 ¹ 〈子供の時ハイと言っていたが大人になるとア7 ² になる〉 ハイ 〈希〉	
2734.05	ア7 ¹ 〈ハイとは言わない〉	
2750.43	ア7 ¹ 〈古→今〉 ハイ 〈新〉	
2751.10	ハイ 〈新〉	ア7 ¹
2771.83	a ^r u 〈特にhogoti ¹ を言う=ともある〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (4)
項目名			
灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
2772.74	*hogori	hai
2775.45	ekori	
2782.67	agui ... hogori (火付コヤニ)	
2811.01	ハイ<希>	P7
3701.49	hae <火鉢の中を agui>	
3705.42	*hae	hogori
3711.98	agui. 音は {hae ... 燃えた白...} に区別していた. agui	
3725.77	P7" (改訂ハイ)	
3726.21	火付コヤニ<薪散りも>	P7"

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (5)
	270		
項目名			
灰(薪の形) 100			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3726.25	ヒホコリ(飛び散るもの)	p7
3732.73	ŋipokori (白い燃え残り)	agut
3740.29	fæbiŋgũro ... 燃えた後に残る白い灰	agui
3742.82	fæ (燃え残りの白いもの)	agut
3750.43	dʒô 炭火白くなって dʒô になった agui (残り集ったもの)	
3752.47	fæ (白い燃え残り)	agui
3757.09	a'ku cf. 3. わりと軽い部分 ŋipokori	
3757.32	ヒホコリ <=ホコリ p7 = なる >	p7
3757.59	p7 <=たまったもの >	ヒホコリ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ
	270		
項目名			
灰(薪の形)		100	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3763.17	ハエ (少し言う由)	ア7"
3767.18	ア7". 軽いものをハエ	
3767.87	ヒホ'フ'リ<ヒホ'灰>	ア7"
3778.00	ヒホ'ゴ'リ<ア7ア7ヒホ'灰>	ア7"
3781.86	hae. hae to agii to 区別する	
3782.98	hae 燃えた後に残る白いもの	agii.
3791.02	aku 白心. 灰を焼いたもの [stj be]	
3792.33	Fae... agii と違ふ	
3792.96	h'ae ... 燃えた後に残る白いもの	agii
4599.31	aku <ヒホ'灰 a to ヒホ'灰>	hae

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (7)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		100	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4627.61	ago <一般>	agu
4629.43	akumbāi <上>	agumbē
4638.43	aku <古い灰> hae <新しい灰>	
4643.47	he: <新>	aku
4644.10	hexe <灯> a'ku <新>	
	木が変化した時 ha'i? = 水と肥料にた時又燈 火鉢の中をさす a'ku と言う (中津藩の火鉢 15017(ha'i))	
4648.04	hae <新>	aku

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	270		
項目名		[B 除いた共通語]	(8)
灰(薪の形) 180		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4648.42	hae<共新>	agui
4648.59	akui (改まった=薪)	agui
4652.79	he akui<希>	
4654.52	hai<古一現> akui<希>(本来akuiの)のけ灰汁の2であった。 こは(を)作る時に用いた。)	
4658.42	hae(新)	akui
4659.50	ハエ、白うちたけハエである	
4659.85	hal<上>	agui

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		160	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4663.06	aku 〈上〉 c.f. 塀 = he:	he:
4663.49	he: 〈aku は 灰汁〉	
4666.17	hae 〈新〉	aku
4666.51	aku 〈新〉 hae 〈新〉	
4675.45	hae 〈新〉	aku
4678.77	hae 〈上〉〈共〉	aku
4685.10	hae 〈上〉	aku
4685.72	hal (希. 土)	aku
4685.84	dzu: (白心丸由した形を我(2013新))	aku

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

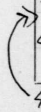
資料番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	270		
項目名		(B 除いた共通語)	(10)
灰(薪の形) 160		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4686.02	hae〈共.薪〉	aku
4686.96	aku〈多〉 hae〈昔一現〉	
4687.01	hae〈共〉	aku
4694.26	aku〈古〉 灰石 akusɛi.j hae〈薪〉	
4694.95	aku〈昔→現.多〉 hae〈薪〉	
4695.19	アア(古)	ハI
4695.87	hae〈?薪〉 [aku]〈多〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

實用番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (//)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4701.73	agui <一般>	hae
4706.53	hae, (151と284共有)	
4711.49	ヒンボエ -- 薪に2.12.13じち アア --- 薪から落ちたアアにアア?	
4712.16	agui <古> hae <薪>	
4714.22	hae <共>	agui.
4722.55	agui ba: <蠅の形/灰の形/2.12.13の形/4.8の時>	hae
4733.91	Gihokori(?) (akura 状態 = 好前の (151) 段階をいふ)	
4724.75	agui <古>	hae



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

頁別番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (12)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		150	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4734.20	he: <新>	agut
4741.44	ホトア7: 151項と区別している場合 150項は ホトア7: 151項もア7: である。区別が 意識がない場合は150項もア7: という ア7:	
4743.95	hae <新>	agut
4752.11	hai <共>	taki bokohi
4760.64	hae <土>	agu
5518.71	hai <区別は? aku>	
5548.35	hai sumiya Φ ukete zo:ni hatu.	
5565.12	[ハエ]	
5574.84	hal Lは也 el	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (13)
	270		
項目名 灰(薪の形) 108			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5576.60	hai <30> hai a 順と作る >	
5602.99	akui <古>	hal
5604.52	hae 白灰<かったかき炭けtjuiにえい>	
5605.57	アア(古) い工(新)	
5605.70	hae <昔々人はakuiにいった>	
5606.83	akui <古>	hae
5611.74	ハイ、オロモはオロモカアツクというから たまたまたいた直後にオロモ炭の形で オロモ残っている灰をオロモい。従って ハイが求めているものに相違するらしい。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

頁目番号	地図番号	⑨ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (14)
項目名 灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5613.80	akui〈希〉	hae
5614.62	*he (120haeε発音し、後訂正した。)	
5614.68	hae...〈ら〉と丁寧言い方 he: (外に言い方はありやせんといわぬ対答に)	
5615.28	hae〈共〉	he:
5620.80	hae. of 燃え〈アサカ向付30〉	
5624.05	hae〈上〉	he:
5625.91	hae〈共〉〈上〉	akui
5626.99	ハイ〈薪〉	t+p
5628.66	ハイ〈多〉	p7

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (15)
項目名 灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5628.70	ア7 〈多〉	ハイ
5629.17	ア7 〈多〉	ハイ
5629.23	ハイ〈新〉 ア7〈古〉	
5629.98	ア7 〈多〉	ハイ
5631.16	hai 〈共〉	he:
5631.26	he: 〈俗1〉	hai
5632.83	hai, he (hai~hae)	
5633.45	he: 〈hai 2 方言名〉	
5635.48	ア7 〈少〉	ヘイ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (1/6)
	270		
項目名			
灰(薪ノ形)		150	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5641.73	hai [he:]	
5644.74	ハイ<土>	ハイ
5645.89	アア<古>	ハイ
5648.13	セ:<古>	hai
5651.45	hai<共>	hei
5652.22	hai<T ^寧 に>	he:
5654.94	ハイ<多>	ハイ
5661.34	hai<土>	he:
5661.89	hai<土>	he:
5664.51	hai<改訂? = 土>	he:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (17)
項目名			
灰(薪の形) 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5671.68	he: 形を子残しは-aの sitappe: 1-た子 さい	
5674.06	へい <多>	ハイ
5679.86	hae (利) he:	hae
5680.34	he: { E+T (西野) へい- (把, 沢) へい (利)	
5781.2d	he: (希)	hae
5681.47	hai <共>	he:
5682.37	he: <共>	hai

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		100	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5683.61	ハイ〈共〉	へい
5684.26	he:〈俗にいじ〉	hai
5685.02	「hai」〈共〉	「he:
5685.37	「me: bukon;」〈在りあはれ せいざらひ〉	「he:
5692.53	hai〈共〉	he:
5694.31	ハイ〈共〉	へい
5694.82	ハイ〈共〉	へい
5696.54	「げい」〈雑言いふ〉	hai
5697.53	he:〈俗に言ふ〉	hai
5698.91	「xe:」〈普〉	「hai

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (19)
	276		
項目名			
灰(薪)の形		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5696.68	he: 〈方言的な言い方〉 haɪ 〈共〉	
5710.84	ア7 〈古〉 ハイ 〈新〉	
5712.70	a ku 〈古〉 hai 〈新〉	
5720.71	ア7 〈普〉	ハイ
5720.98	ア7 〈多〉	ハイ
4724.75	agui 〈古〉	hae
5730.71	ア7 (ア7とは言い遅れんか、向い対し(ア7といふ)と)	ハイ

答え正

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
項目名			
灰(薪の形) 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5732.17	a ku 〈古〉	hae
5741.25	ay u 〈希〉 ξ ε ε bo 〈古〉	ξ e:
5742.32	hae 〈"ξ ε ε bo t a g i t a k u i z i j"〉	
5790.79	ay u 〈古〉	hae
5792.18	ξ e: 〈古〉	ha i
6368.60	hai 燠の上に白くできると(灰の下が灰)灰 は a ku.	
6377.65	ハイ 〈一般〉 アア 〈字彙に白いもの〉	

6357.74 ハイ 〈かまど = ヒトコ〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2/)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6384.25	hai akem 〈可れ子前の形に残した白灰。〉	hai
6404.83	ヒヤア 〈古〉	ハイ
6407.28	ヘアア (同例。7トツノヘアア) ^{hai}	
6408.72	sjæ: 〈古〉	haij
6409.72	ハイ(共)	ヘアア
6412.91	akem 炭火の上にかけると持続にい)	hae
6413.10	hja 〈古〉	hai
6414.17	sjæ: 〈古〉 (ヒヤアは8.90年代老人が使う)	hai
6415.23	hja: 〈古〉	hai
6417.72	he: (ai) 7æ: 土ありの白一般の場合 1æ: 4æ: 2い)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (22)
項目名			
灰(薪の形) 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6418.75	ハイ〈土〉	ハイ
6419.25	*ハイ	ハイ・ハイ
6419.50	ハイ〈土・共〉	ハイ
6424.89	「hai」 777777: 9. 7 547 bai	
6433.34	7キホリ〈固ったら hae: ? あり〉	
6463.38	ハイ (hae:)	
6471.59	ハイ I hae: 2727 たら	
6472.05	h, ae: 77を焼い777777 777777 777777 akui.	
6505.60	ハイ. 過誤に於調査は 7777 郵便調査に於.	
6506.86	m o e o k o h i 白い 7777	hai



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は括弧にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (23)
	270		
項目名			
灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6507.72	へろい 199.27-無声化	
6514.25	d30: (白いd9に限る)	hai
6514.38	30: 〈炭等かきえた後に残る白い灰〉(白灰) hai	
6515.70	b30: 〈木炭燃焼直後の白い灰〉(灰) hai	
6523.86	30: 〈形が特殊な白い灰〉(灰) 〈火鉢に火が無いを留る白灰〉(灰)	hai
6529.15	ハイ〈灰〉	ハイオシ
6534.37	d30: 〈白い灰かきえた後を留る白灰〉(灰)	
6535.73	d30: 〈白い灰かきえた後を留る白灰〉(灰)	
6544.26	d30: 〈特殊に白く残る灰〉(灰)	hai

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	270		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
灰(新の形)		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6544.69	jo: 〈炭等焼いた後に残る白い小粒をた灰。形を残しては。〉	hai
	たはこの  形を残して灰は  ではない。	
6544.72	jo: 〈白い小粒をた灰〉	hai
6545.88	dzo: [hai' といふ]	
6547.79	hai 〈新〉	he:
6548.26	he: 〈他〉 〈農業をやっている人等にはた灰(新の形)をいふ〉	hai
6549.03	haibu 〈灰〉	heibo
	he: 〈新〉	
	hai 〈新・灰〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<() ()>は厳密にする。

頁目番号	地図番号	④ 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (25)
	270		
項目名 灰(薪)の形		100	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6549.60	hai <共>	haibo
6549.69	hai <新>	haibo
6552.90	hai (「ハ」)	
6553.99	hai (「ハ」)	
6558.09	he:bo <古. 粟. 布>	hai
6559.46	hai <上>	haibo
6559.67	hai (bo)	
6568.13	he: <古>	hai
6574.52	hai (「ハ」)	
6602.62	hai <共. 上>	he:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (26)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6603.08	ハイ〔共〕	ヘ
6603.52	ʒiboʔkoʔhi 〈燃えた後の灰の灰は=山〉	haʔi
6607.18	ʒaʔi 〈俗〉	haʔi
6608.22	ヘ 〈子供はハイといっている。昔はアアベ? 二は人をたいた〉	
6609.02	heʔi 〈昔〉 heʔi kai 灰買い	haʔi
6609.05	ヘ (蠅のともヘと発音する)	
6610.00	シロハイ 〈木、おろ等の白灰〉	ハイ
6610.77	ʒiboʔkoti 〈釜等にたぶら〉	hae
6611.61	hai 〈薪〉	
	he:bo 〈古〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		180	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6611.68	hai 〈薪〉	haibo
6613.54	he ^r : c.f he ^r : 木の灰	
6622.69	ξibokoni 〈燃えた木の灰〉	hai
6630.43	haibo 〈固まったたぎったhaibo〉	
6630.82	hai. 吹く土の灰 hokoni	
6631.05	a ^r ku 〈洗濯. 肥料用〉	ha ^r i-bo?
6631.53	hai 薪	haibo
6631.69	hai 薪	haibo
6632.15	o ^r kiri 〈燃えた木の灰〉	hai
6633.27	ξæ: 少 ξæ: (hai) は火舎の灰に入る	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記	ページ
	27	(B 除いた共通語)	
項目名	灰(薪の形) 100	(C 除いた特殊語)	(28)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	おく灰 ^あ ともいう	
	ako = あま 1509 意のた ^あ つ	
664/43	hai ^{bo} 〈古〉	hai
664/39	hai 新	hai ^{bo}
664/97	hai 希	hai ^{bo}
665/32	hai ^{bo} 〈古〉	hai
666/02	hai 〈新〉	hai ^{bo}
666/01	hai ^せ 〈古〉	hai ^{bo}
6686/75	shai 〈新島 ^あ つ ^あ け ^あ he ^あ 〉	
6697/39	he: 〈俗に ^あ い〉	ha ^c

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (29)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		100	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6698.61	haɕbo 〈焔はhaɕ〉	
6711.60	he: 〈古〉	hai
6721.31	hai 〈薪〉	
7218.09	+karahe: 〈か和灰〉 karahe: N + amatti: かの和灰がたまった	
7218.58	karuhe: 〈軽い灰の意〉	hai ^h
7229.75	*ɕja:	hai
7239.29	ア7 aku 〈町方はア7いよいよ〉 ハイ hai 〈薪〉 焔は巴34形為たる	
7239.82	F ^o ja: (佐賀県平戸方面ではɕja:というが、 こゝでは両唇摩擦音かい明らか(平)いられる)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (30)
	270		
項目名			
灰(薪の形) 100			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7246.45	karaga: 炭と区別していう方言	sa:
7321.46	hai<古>石灰から使ったヨボエたこと 少ない>	
7325.84	he: <F>	hai
7334.44	he: <古> (〔he〕がしに用ゐる)	hai:
7334.78	hai <新> he	he:
7335.34	he<古>	hai
7341.47	ハイ <新> hai	ハイ he:
7343.14	he: <古>	hai
7343.17	*he: <古>	hai

7302.87 kudo no hai

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (31)
項目名 灰(薪の形) 180			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7344.45	ϕe: 〈古〉	hai
7345.43	-ϕωē 〈古〉 -ϕωeɪ 〈古〉	-hai
7351.09	he: (hai q 音転)	
7352.97	ハイ 〈農家では E+ア というか...〉	
7353.03	he: ~ hja: 〈同じ部落の家におり he: と いうか hja: というか 違う〉	
7353.19	haĩ 〈薪〉	ϕeɪ
7355.81	he: 〈希〉	hai
7356.70	ye: 〈古〉	hai

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (32)
270 項目名 灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7259.22	ʃjaʔ: <古>	haʔi
7361.17	ɛʔa <希,古>	ハイ
7362.42	ɛʔa <古>	ハイ
7363.85	ɛʔa <卑>	ハイ
7364.34	ハイ	
	ｷハイ 74ハイ 73ハイ 又ハイ	
	等々目別がある	
7366.87	Φəě <古,希>	hai ⁻
7367.61	he: <古>	hai ⁻

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (33)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		100	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7268.87	fja: 〈南の方星崎はhe: eい3〉	
7372.27	ɛ̃p̃ɔ̃ 〈古〉	ハイ
7373.56	ハイ 〈新〉 ɛ̃ɛ̃ɔ̃ {hje:}	ハイ
7374.75	ɛ̃p̃ɔ̃ (や>F61)	ハイ
7375.71	Fe 〈古〉	hai
7377.72	Fe: 〈古〉	hai
7382.58	ɛ̃p̃ɔ̃ 〈地或的に優勢〉	ハイ.
7384.16	hai 〈普〉 Fja: 〈古〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は黒密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (34)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		180	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7385.61	Fe: or Fja: 発音記号の説明参照。 日向方言には、Feta ^{普通} があるか? 229はそれの発音か? 導く。	
7386.63	hai <苺> Fe <多>	
7390.75	ε̄p̄ <老>	ハイ
7395.63	ΦE: <古. 今でも希に使う>	hai
7402.47	ki bai. 薪の灰であることとハツキリありな時	hai
7420.18	sai zuu <たきごの燃えつく。その後の火が 自然に消えて。73は灰>	hai
7421.62	hai <線香の灰はsenko no akubo > <タバコの灰はtabako no akubo >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (35)
	270		
項目名			
灰(薪の形)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7430.15	hai <燃えている時、風で火の音がしたとき 赤く光っている hogake といふ。>	
7432.95	ta'ki bokori <火の音かおこす音がしないとき おれはこれではない>	
7440.96	hai <火の音の灰は tabako no aku 様(い)う。>	
7461.23	hai <灰>	aku.
7461.77	hai <木の葉の火が飛ぶとき、飛ぶ音を ta'ki bokori といふ炭の灰を komoro といふ。>	
7503.11	aku <白いフカフカしたもの>	hai
7503.48	hai <板、コルクに火が着くとき、コルクがこぼれ出る ときは、aku といふ。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買附番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (36)
	270		
項目名			
灰(薪の形)		150	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7504.11	oke (残り火にないか念をおした)	
7659.31	hei 〈木灰〉 akubei 〈73灰〉	
7659.40	hei 〈木灰〉 aku 〈わら灰〉〈洗濯に使った〉	
7659.51	ɕja: 〈木灰〉 ako 〈73灰〉	
7659.53	ako 〈古〉	hei
7659.62	ɕja: 〈木灰〉 ako 〈73灰〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	○ 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (37)
	270		
項目名			
灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8300.25	ʃihnoʃæ: (同音語ʃæ(蠅)と別別別) ʃæ:	
8301.19	ɛɛ̃ <古>	ハイ
8301.76	ɛ̃ɛ̃ <古>	ハイ. ɛ̃ɛ̃
8302.91	ɛ̃ɛ̃ <東北郡湯の浦町には〔he:〕というが...>	
8303.70	ɛ̃ɛ̃ <ヤ>古>	ハイ.
8305.73	hai <共> Fe. Fɛ̃ <古> (Fɛ̃ɛ̃ Fɛ̃ɛ̃ 南の島)	
8306.42	hai <新> ɕɛ̃: <古>	
8311.63	kobe: <多>	Fe:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3P)
項目名 灰(薪の形) 150			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8316.20	Fe: 〈古〉	hai'
8323.59	(?) e: 〈古〉 (eiはE:の♀口<12も1割えり) he 〈新〉	
8324.26	he 蠅の方付/H ⁰ E/即ち Fel.	
8325.77	Fe 〈希〉	hai
8334.25	Fe (一語として強調に言ふ為にFeと作るが、日常 7もFeと作り、それとFeと、その点は、はかり(はい)	
8334.63	he 〈古〉 〈今でも時々未だ使用〉	hai
8335.11	he heマナフ 相当強し	
8335.48	hai 〈共〉	Fe

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	270		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
灰(新の形) 160		〔C 除いた特殊語〕	(39)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8343.97	hai 〈古〉	he:
8345.24	hai 〈新〉	Fe
8354.29	hai 〈変わった場合〉	he:
0257.12	Fë: 〈フゝの反付 a'k ㄷㄷ〉	
2068.08	karaba [ʔi] ([ʔi ... 音韻的には彈音 [ɿ = pa]ʔi 中合母音が × としと解釈が、それ以外の解釈)	
2140.49	karapai 〈新〉	karahai
2151.64	?paɬ 〈karapaɬ と区別は、カハハイ〉	

